

通し番号	4648
------	------

分類番号	25-1A-12-01
------	-------------

製パン性に優れる小麦品種‘ゆめかおり’が奨励品種になりました	
[要約] パン用小麦品種‘ゆめかおり’はこれまでの奨励品種‘農林61号’と比較して5日程度早く収穫できる早生品種である。長稈だが耐倒伏性が強く、諸病害に強い。	
神奈川県農業技術センター・生産技術部・野菜作物研究課	連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

神奈川県内では、地産地消の取り組みとして小麦の作付けが徐々に増加しており、地元の製パン業者、生産者からパン加工適性に優れる新品種要望が強いことから、長野県農事試験場(現長野県農業試験場)が育成した製パン加工適正に優れる‘ゆめかおり’の本県における特性を調査し、奨励品種化を目指す。

[成果の内容・特徴]

- 1 ‘ゆめかおり’を本県で栽培した場合、その特徴である小麦縞萎縮病、うどんこ病耐病性、耐倒伏性および早生性が発揮されるが、やや長稈となる。

- 2 標準品種‘農林61号’と比較した場合の特性は次のとおりである。

(1) 形態的特性

稈長は10cm程度大きい、耐倒伏性は強い。穂長は小さく、穂数は多く、子実重はやや低い(表2)。

(2) 生態的特性

秋播き性である。出穂期は3日、熟期は5日程度早い早生品種である(表2)。育成地等での特性検定の結果、小麦縞萎縮病に対する耐病性は「強」、うどんこ病に対する耐病性は「やや強」である。赤かび病に対する耐病性は「やや強」である(表1)。

(3) 品質特性

千粒重は大きく、子実は大粒である。容積重はやや大きい。子実蛋白質含量は高く、外観品質はほぼ同程度である(表3)。育成地等における製パン適性評価では、外麦(1CW)と比較するとやや劣るものの、差は小さいという評価であり、既存品種‘ニシノカオリ’や‘ユメシホウ’より優れる。本県産の産物の製パン適性は、膨張性等には問題はなかった。

[成果の活用面・留意点]

- 1 耐倒伏性は強いが、多肥条件では倒伏が発生することがあるので、過剰な施肥は避ける。
- 2 赤かび病への耐病性は‘農林61号’より強いが、防除は必須である。特に開花期の高温、降雨が予想される場合は、注意を要する。

[具体的データ]

表1 品種特性

品種名	株の開閉	耐倒伏性	脱粒難易	秋播性	耐病性			
					赤さび病	うどんこ病	赤かび病	小麦縞萎縮病
ゆめかおり	やや閉	強	中	Ⅱ	やや強	やや強	やや強	強
(参)ニシノカオリ	やや閉	強	中	I	やや弱	強	中	やや強
(参)ユメシホウ	中	強	中	I～Ⅱ	やや強	弱	弱	やや強
(標)農林61号	中	中	中	Ⅱ	中	中	中	中

(育成地成績より抜粋)

表2 生育調査結果(平成22～25年産)

品種名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)
ゆめかおり	4.19	6.6	101.3	7.9	443
(参)ニシノカオリ	4.18	6.7	91.3	8.1	390
(参)ユメシホウ	4.17	6.4	79.7	8.5	352
(標)農林61号	4.22	6.11	92.8	9.1	405

表3 収量及び品質調査結果(平成22～25年産)

品種名	子実重 (kg/10a)	子実重 対照比 (%)	容積重 (g/l)	千粒重 (g)	外観 品質	子実蛋白質含量 (%)	
						24年産	25年産
ゆめかおり	394	89	805	43.3	3.5	13.5	11.7
(参)ニシノカオリ	399	90	791	41.6	4.0	12.2	10.7
(参)ユメシホウ	415	94	815	37.8	3.8	11.0	11.2
(標)農林61号	442	100	786	38.3	3.8	10.3	9.2

外観品質は1:上の上、2:上の下、3:中の上、4:中の中、5:中の下、6:下

[資料名] 平成22～25年度神奈川県農業技術センター試験研究成績書(作物)

[研究課題名] 麦類奨励品種決定調査

[研究期間] 平成22～25年度

[研究者担当名] 三好理、久保深雪、辻本渉